



# むなかた市議会だより

平成29年9月定例会号

●発行 / 宗像市議会 ●編集 / 議会広報編集部  
●〒811-3492 福岡県宗像市東郷一丁目1番1号  
●TEL 0940-36-1119 FAX 0940-36-8591  
●市ホームページはhttp://www.city.munakata.lg.jp/050/080/index.html

## 平成28年度決算を認定

普通会計

歳入	340億
歳出	332億4336万円

平成29年第3回宗像市議会定例会が、9月4日から9月29日までの期間で開催され、市長提案の議案27件、諮問2件、意見書4件、決議3件について審議を行いました。本定例会では、みなさんが納めた税金などどのように使われたのか、9つの会計の平成28年度決算審査を2つの特別委員会で行い、全ての決算を認定しました。



### 平成28年度決算審査の内容

28年度の事業実績として、世界遺産登録に関連して、啓発・PR事業や来訪者対策、大島交流館の整備、三世代同居・近居支援補助金制度の創設、認定こども園の開園などの説明がありました。

(※) 28年度決算の詳細は、本号(11月1日号)のむなかたタウンプレース2〜3ページを参照

### 委員の意見・要望

決算の説明および審査後、特別委員会の委員から次のような意見・要望が出ました。

#### 賛成意見

▽民間企業との協働では、企業と同じ感覚を持ち、勇気をもって変化しチャンスを生かすべき。

#### 反対意見

▽事業実施の優先順位をさらに精査してほしい。  
▽委託事業は、委託するだけでなく評価を行い、次につなげてほしい。  
▽臨時財政対策債の発行は、将来を見据え慎重に行つてほしい。  
▽通級指導教室が日の里西小学校にできたことは評価するが、今後は各学校への設置、巡回指導がなされることを要望する。

### 平成29年度一般会計補正予算

全員賛成で可決

歳入歳出それぞれ4億7173万4千円を増額し、総額を356億1988万9千円とする補正予算が提出されました。

補正予算の主な内容は、世界遺産登録後の来訪者増加に向けた取り組みとして、観光推進事業費(409万2千円)、世界遺産保存管理事業費(807万8千円)の増額、認可

保育所、認定こども園の整備に伴う費用(6504万1千円)の増額などです。

これに対し委員からは、民間資金を活用したコンセッション方式導入可能性調査は、世界遺産センターの位置付けを明確にした上で取り組むべき、世界遺産関連予算などで、今後また追加予算が必要になる場合は、より慎重な議論を経て、予算の計上を検討してほしいといった意見が出され、全員賛成で可決しました。

- トピックス
- 2件の意見書を提出……………P4
- 議員座談会のお知らせ(11月10日) ……P4
- 議場コンサート……………P4

### 学童保育所・赤間駅前駐車場など指定管理者決定

9月定例会に、平成30年4月からの指定管理者を指定する6議案が提出されました。議会は、所管する委員会で慎重に審査し、本会議最終日にすべての議案を可決しました。



#### 新規 シダックス大新東ヒューマンサービス(株)に

賛成多数で可決

南北2つのエリアに分けて公募され、北エリアは3者、南エリアは4者の応募がありました。いずれも新しく、シダックス大新東ヒューマンサービス(株)を指定管理者とする提案がなされました。

#### 反対意見

委員会では①選定委員会での審査と採点方法、評価基準②応募時に指導員の配置は市の基準を満たしていたか③リスク分擔などについて質疑が行われました。その結果、南北両エリアとも賛成多数で可決しました。

#### 主な意見

#### 賛成意見

▽新指定管理者の強みである危機管理能力と人とのかわわりを大切にすることを重視し、安心して学童運営がなされるよう要望する。

▽評価の際は、総合点だけで判断するのではなく、重要な評価項目については最低限の

#### 継続 学童保育所(吉武)は吉武地区コミュニティ運営協議会に

全員賛成で可決

吉武小学校学童保育所は、平成26年度から吉武地区コミュニティ運営協議会が指定管理者として指定されています。これまでの間、利用者数が毎年増加し、運営面、指導面、保護者との信頼関係も良好で、組織的にも安定運営されていることから非公募としました。平成30年度以降も引き続き、同運営協議会を指定管理者とする提案がなされ、全員賛成で可決しました。

#### 継続 大島へき地保育所は紅葉会に

全員賛成で可決

同運営協議会にとって初めての取り組みであるため、当初は2年間のモデル事業とし、その検証結果をもとに残り2年間の指定について検討することになっていきます。



#### 新規 学童保育所(赤間)は赤間地区コミュニティ運営協議会に

全員賛成で可決

赤間地区コミュニティ運営協議会は、継続的に学童保育所運営に関する検討を行ってきました。

#### 継続 赤間駅前自転車等駐車場および自動車駐車場は宗像市シルバー人材センターに

全員賛成で可決

1者の応募があり、現在の指定管理者である公益社団法人宗像市シルバー人材センターが提案され、全員賛成で可決しました。



### 指定管理者制度とは

公の施設の管理に民間の能力を活用することで、住民サービスの向上や経費削減などを図ることを目的に、市が指定する民間事業者など幅広い団体(指定管理者)に公の施設の管理運営を委ねる制度。その指定には議会の議決が必要。

#### 指定管理者決定までの流れ



指定管理者決定

平成29年9月定例会

# 一般質問

一般質問とは、議員が市の行政事務全般について市の見解を問うものです。

平成29年9月5日、6日、7日、8日の4日間にわたって、19人の議員が合計33項目の質問を行いました。

- 議員が質問を行った順に掲載しています。
- 掲載項目などは質問を行った議員がそれぞれの判断で選択しています。
- 一般質問の内容は、宗像市議会ホームページの録画映像もしくは11月下旬に公開予定の議事録をご覧ください。

## まちづくりポイント制度の創設を とびうおクラブ／安部 芳英



**問** 現在進行中の健康マイレージ(運動)とヘルスケアポイント(健診受診率向上など)の運動だけではなく、ボランティアや文化芸術、コミュニティなど、まちづくり全体の推進につながる総合的なポイント付与制度「元気なまちづくりポイント」制度を創設しては、

**答** マイキープラットフォーム(※1)の検討と合わせて整理していきたい。

### 被災地支援と人的備えを

**問** 平成28年に提案したボランティアパスは、その後どうなったか。

**答** 社会福祉協議会と協議し、NPO法人などがボランティアバスを企画した場合は、市または社会福祉協議会が窓口となつて団体の支援をする。

**問** 宗像市ボランティアセンターの登録枠に災害ボランティアの枠を設けることはできないか

**答** 社会福祉協議会と協議しながら研究する。



まちづくりポイント

## 宗像市のスポーツ推進について とびうおクラブ／北崎 正則



**問** 市スポーツ推進計画の進捗状況における課題と対応は。

**答** 課題は成人向け運動プログラムのアプローチが十分に進んでいないこと。スポーツ推進審議会を検証し改善を図る。

**問** さまざまなスポーツ団体からの要望や意見の把握とその対応は。

**答** 体育協会を通じて意見交換や支援を行っている。また総合型スポーツクラブの役員会などに担当職員が参加し、必要な助言指導など連携した取り組みを進めている。いずれも可能な範囲で必要

**問** 市スポーツ推進計画の進捗状況における課題と対応は。

**答** 課題は成人向け運動プログラムのアプローチが十分に進んでいないこと。スポーツ推進審議会を検証し改善を図る。

**問** さまざまなスポーツ団体からの要望や意見の把握とその対応は。

**答** 体育協会を通じて意見交換や支援を行っている。また総合型スポーツクラブの役員会などに担当職員が参加し、必要な助言指導など連携した取り組みを進めている。いずれも可能な範囲で必要



市スポーツ推進計画

## 竹林の浸食を防ぎ里山の再生を ふくおか市民政治ネットワーク／筭井 香奈枝



**問** 市が行っている竹の伐採促進のための支援は。

**答** 活動している団体への活動費補助、破砕機の貸出しなどを行っている。

**問** 伐採した竹を資源と見做し、利用する方法を調査、検討しては。

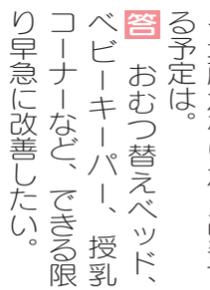
**答** 竹チップ、竹パウダーへの利用や他の先進事例などを調査、研究し、対策を模索していきたい。

**問** 市内で里山を守る活動をしている市民団体に呼びかけて、連携を図つてはどうか。

**答** 市民団体、行政、企業の連携は重要。まずはフリーな意見交換や情報交換を提案したい。

**問** 7月に開館した大島交流館にはおむつを替える場所がないが、改善する予定は。

**答** おむつ替えベッド、ベビーキーパー、授乳コーナーなど、できる限り早急に改善したい。



竹林の伐採作業

## これからの団地再生について 宗像志政クラブ／井浦 潤也



**問** 人口減少や高齢化が急激に進む中、立地適正化計画で本市が目指すまちづくりの方向性は。

**答** 立地適正化計画の中で位置づける各拠点の誘導を行う中で、既存住宅団地の再生を行いながら、子育て世代の定住化を促進し、集中と選択による公共インフラ投資を適正に行っていく。

**問** これからのまちづくりには、日の里・自由ヶ丘地区のような郊外型住宅団地の再生が大変重要である。この計画のモデルにするべきでは。

**答** 両団地をモデルとして

**問** 人口減少や高齢化が急激に進む中、立地適正化計画で本市が目指すまちづくりの方向性は。

**答** 立地適正化計画の中で位置づける各拠点の誘導を行う中で、既存住宅団地の再生を行いながら、子育て世代の定住化を促進し、集中と選択による公共インフラ投資を適正に行っていく。

**問** これからのまちづくりには、日の里・自由ヶ丘地区のような郊外型住宅団地の再生が大変重要である。この計画のモデルにするべきでは。

**答** 両団地をモデルとして



地場企業活性化について

## 世界遺産を活用した地域活性化 宗像志政クラブ／小林 栄二



**問** 地域の活性化は消費額などの経済効果が最も重要だが、雇用効果についてはどう考え、どのような取り組みを予定しているのか。

**答** 来訪者の買う・食べる・泊まるなどの消費行動を促進する取り組みを、関係事業者と連携して継続的に行うことにより、地域経済が活性化し、地域の雇用拡大につながるべく考えている。

**問** 地域の活性化は消費額などの経済効果が最も重要だが、雇用効果についてはどう考え、どのような取り組みを予定しているのか。

**答** 来訪者の買う・食べる・泊まるなどの消費行動を促進する取り組みを、関係事業者と連携して継続的に行うことにより、地域経済が活性化し、地域の雇用拡大につながるべく考えている。



## 世界文化遺産登録を踏まえて 宗像志政クラブ／伊達 正信

**問** 学校教育の中で、地元の偉人、出光佐三翁の功績について、さらなる取り組みの考えはあるか。

**答** 来年度から学校において世界遺産学習を行うべく、学校の実情に応じ教材としての活用を検討していく。

**問** 宗像青年会議所と福岡教育大学の学生が作成した佐三翁の絵本を郷土愛を育む授業に活用できないか。また、大島資料館などに、この絵本を置くことはできないか。

**答** 学校と協議を行い、活用する方向で調整したい。絵本の配置は、内容

**問** 学校教育の中で、地元の偉人、出光佐三翁の功績について、さらなる取り組みの考えはあるか。

**答** 来年度から学校において世界遺産学習を行うべく、学校の実情に応じ教材としての活用を検討していく。

**問** 宗像青年会議所と福岡教育大学の学生が作成した佐三翁の絵本を郷土愛を育む授業に活用できないか。また、大島資料館などに、この絵本を置くことはできないか。

**答** 学校と協議を行い、活用する方向で調整したい。絵本の配置は、内容



みあれ祭



出光佐三翁の絵本



## 指定管理者制度の運営について 宗像志政クラブ／神谷 建一

**問** 指定管理者制度の公募・非公募の判断基準は。

**答** 原則、公募であるが、地域や事業者など協働で市の施策を推進し、目的が効果的かつ効率的に達成されることが認められるときは、非公募により選定を行っている。

**問** 公募による学童保育事業は、放課後の教育の場と考えれば、制度にそぐわないのではと考えるが、市の考えは。

**答** 教育ではなく遊び、生活の場であると認識している。

**問** 地域で運営している学童保育事業の今後の進

**問** 指定管理者制度の公募・非公募の判断基準は。

**答** 原則、公募であるが、地域や事業者など協働で市の施策を推進し、目的が効果的かつ効率的に達成されることが認められるときは、非公募により選定を行っている。

**問** 公募による学童保育事業は、放課後の教育の場と考えれば、制度にそぐわないのではと考えるが、市の考えは。

**答** 教育ではなく遊び、生活の場であると認識している。

**問** 地域で運営している学童保育事業の今後の進



## 住宅の耐震化助成の拡充を 日本共産党／末吉 孝

**問** 耐震化助成の対象戸数と耐震化率の目標は。

**答** 対象戸数は2万2千15戸。平成32年度末における目標値は90%を設定している。

**問** 対象戸数に対し助成件数が少ない理由は。

**答** 経費が高額であることが一番の理由だと思つている。

**問** 現在は耐震調査と工事が一体で助成金が後払いである。費用が少額で済むシエルトー設置の助成や業者の助成金代理受領など、申請者が増えるような制度の見直しは。利用率が低いことも

**問** 耐震化助成の対象戸数と耐震化率の目標は。

**答** 対象戸数は2万2千15戸。平成32年度末における目標値は90%を設定している。

**問** 対象戸数に対し助成件数が少ない理由は。

**答** 経費が高額であることが一番の理由だと思つている。

**問** 現在は耐震調査と工事が一体で助成金が後払いである。費用が少額で済むシエルトー設置の助成や業者の助成金代理受領など、申請者が増えるような制度の見直しは。利用率が低いことも



農業用ため池の再調査を

※1 マイキープラットフォームは総務省が進めている、個人のクレジットカードなどのポイントを各自治体の電子ポイントに変換し、インターネット上で使用、管理する自治体ポイントクラウド。

※2 健康スポーツ de ハッピー事業（ウォーキングなど誰でも気軽にできる運動・スポーツで健康になりハッピーになること）  
※4 DMO（Destination Management Organization）＝地域と協同して観光地づくりを行う組織・機能。

※3 観光プラットフォーム＝観光庁が定義している着地型旅行商品の提供者と市場（旅行会社や旅行者）をつなぐワンストップ窓口としての機能を担う事業体。



### 過去の質問を振り返って 宗像志政クラブ／森田 卓也

**問** 大きな自然災害などの教訓を踏まえ、最新の被害想定の見直しは。  
**答** 土砂災害警戒区域が現在8553カ所。防災マップの配布や防災ホームページで周知している。



防災マップ

**問** 漁船漁業について、組合の合併により育てる漁業はどうか改善されたか。  
**答** カキやアカモクの養殖事業に着手しており、支援を行っている。



### 世界遺産登録後の取り組みと課題 宗輝会／小島 輝枝

**問** 世界遺産登録が決定したが、観光ブームには至っていない。この状況をどう考えているか。  
**答** 構成資産を前面に、新鮮でおいしい食や豊かな自然景観などもPRし誘客につなげたい。

**問** 健康スポーツ推進のため、運動をしない人の掘り起こしの拡大計画はどうか。  
**答** 赤間地区の健康スポーツ de ハッピー事業（※2）に加え、ウォーキングやヨガなど通常とは異なるアプローチで取り込みたい。

**問** 大島の来訪者対策は  
**答** 道路周辺の立木や草刈りはボランティアでは対応できない状況である。また、早急に対応が必要な危険箇所環境整備を行う。また、沖ノ島を



大島の来訪者



### 観光立市・宗像となるために 宗像志政クラブ／吉田 剛

**問** 世界遺産登録後の変化と来訪者対策の現状は。  
**答** 駐車場対策などのハード事業と情報発信などのソフト事業に取り組んでいる。おもてなしサービス向上にも着手しているが、抜本的な改修工事についても検討する。

**問** 分かりやすいチラシ、サイン看板の設置は。各種  
**答** 団体、地域の意見を聞きながら今年度、改修を行う予定である。

**問** 観光プラットフォーム（※3）では限界がある。宗像版地域DMO（※4）に移行すべきだが課題は。  
**答** 観光プラットフォーム（※3）では限界がある。宗像版地域DMO（※4）に移行すべきだが課題は。



### 行財政改革に向けた環境整備を 日本維新の会／岩岡 良

**問** 過去5年間での新規事業数と職員数の推移は。  
**答** 事業数は増加傾向にあるが、職員数はほぼ横ばいで推移している。

**問** 財政調整基金を取り崩し現在の割合で支出が継続と仮定して、あと何年継続可能か。  
**答** おおむね20年で基金は枯渇するが社会保障費は枯渇するが社会保障費

**問** 資産を後世へ保存・管理・継承していくために具体的にはどのようなことを行っていくのか。  
**答** 沖ノ島を守るための条例の制定や、市民が中心となった保全保護活動の実施などさまざまな取り組みを検討している。



### 予算編成上の優先順位を見直し事業を選別する基準を設けるべきか。 必要性は認識している。公会計制度の導入に基づくと計算などに重点を置きながら研究していきたい。



### 新地方公会計導入で行財政改革を 公明党／石松 和敏

**問** 今後の財務書類の作成には国が示した統一的な基準に基づく必要があるが、その概要は。  
**答** ①固定資産の情報が詳細になる②発生主義・複式簿記の導入で行政コストの精度が向上する③全自治体が統一の基準で作成するため比較が容易になる④この3点である。

**問** 財務書類の活用における情報開示は。  
**答** 新制度は、現状の官庁会計では分かりにくかった資産や負債、行政コストを詳細に把握し財政の見える化が狙い。今年度は普通会計分を12月



決算審査で活用する資料



### 未来を担う子どもをどう育てるか 公明党／岡本 陽子

**問** 主権者教育として子ども議会の開催を。  
**答** 小学校で選挙管理委員会が模擬選挙の出前授業を実施。選挙の仕組みなどの説明を聞き、先生による立会演説会の様子を見学して、最後には実際の投票箱に投票するという、選挙をより身近に実感できる体験学習を実施している。各学校の意見などを聞きながら、カリキュラムへの位置づけを探っていききたい。

**問** 中学校運動部活動は教員の残業時間でも一番負担が大きいと言われている。スポーツ推進計画



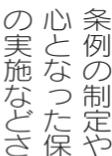
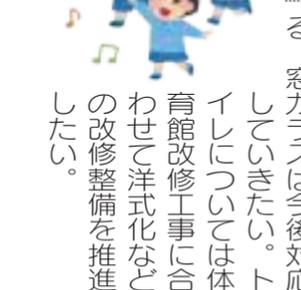
小学校での出前授業



### 届出保育施設の市独自の支援策を 日本共産党／新留 久味子

**問** 増加する待機児童の受け皿は運営費補助がない届出保育施設である。市独自の補助の検討は。  
**答** 待機児童対策として認可園の整備充実が最優先と考えている。市の保育計画に位置づけがない施設への補助は現段階では難しい。

**問** 平成31年度までに待機児童を解消する計画だが、具体的な対策は。  
**答** すでに保育士の確保と合わせて保育園



### 豪雨や地震災害には備えが第一 日本共産党／植木 隆信

**問** 自然災害発生時の最大の課題は、水の確保とトイレの準備である。  
**答** 宗像市で想定できる災害その規模は。

**問** 西山断層による震度5弱〜6強の地震、また洪水では釣川沿いの低地に2〜5メートル未満の浸水を想定している。  
**問** 避難場所や仮設住宅予定地には水やトイレな



**問** 三郎丸バス停の対策を  
**答** 三郎丸バス停のJR側は、狭く危険である。人と車の接触事故も起きている。対策を求める。県と協議したい。



### 世界遺産登録と豊かな里海づくり 宗像志政クラブ／井上 正文

**問** 資産を後世へ保存・管理・継承していくために具体的にはどのようなことを行っていくのか。  
**答** 沖ノ島を守るための条例の制定や、市民が中心となった保全保護活動の実施などさまざまな取り組みを検討している。

**問** 宗像大社神宝館の隣にある築50年を超える老朽  
**問** 農業・漁業の環境保



宗像国際環境100人会議で製作した竹魚礁



自律と協働を促し高める教育を  
市民自治の会／上野 崇之

子どもたちに地域の伝統や特性を伝え家庭や地域との協働を促す授業は。

総合学習の中で地域への愛着などを育むふるさと学習をしております、来年度からは世界遺産学習が中核となる。ここに地域の特色をどう結びつけるかが課題である。



総合学習での見学の様子

スポーツ・サポートセンター整備工事の計画変更

外部の人材による講座や市のイベントを世界遺産学習や環境教育に活用しては。

隣接する福祉施設への日影規制で計画変更に至った理由は。

ルックルック講座活用を今後も推進する。世界的な課題でもある環境というテーマには、国際機能強化に努めたい。

市の担当部署間で情報共有、チェック機能が果たされていなかった。この点を反省し、一層の機能強化に努めたい。



猫などのペット対策について  
市民連合／福田 昭彦

今日、都市化の進展や核家族化・少子高齢化を背景に人の生活におけるペットの重要性が高まっている。その一方で、飼い猫のふんや尿などによる悪臭の問題の他、無責任な飼い主がペットを放置することで住民間のトラブルを引き起こしている。本市でも同様の問題に起因した長年にわたる地域のトラブルが発生しているが、市の具体的な対応は。

アップの記事などを掲載している。希望する自治会に対しては、野良猫への無責任な餌やりをやめるよう啓発看板やチラシの配布なども行っている。この問題は解決が難しいが、市民の生活環境を守るため、定期的な啓発活動の実施、また県と連携した取り組みを進めていく。

啓発活動については、猫の発情期に合わせて年2回、広報紙に猫の飼い方に関するマナー



提出議案と議決結果

9月定例会で審議した、議案のうち、主な議案と賛否が分かれた議案を紹介します。すべての議案の議決結果はホームページでご覧いただけます。

【全員賛成で可決した主な議案と内容】

Table with 2 columns: 議案名, 内容. Content: 宗像市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例. Content: 東郷一丁目地区、野坂地区、久原地区の地区計画の都市計画決定に伴い、条例の一部を改正するもの

【賛否が分かれた議案名と議決結果 (○：賛成した人 ◆：反対した人)】

Table with columns for 議案名, 議員氏名, and 議決結果. Lists various council proposals and the voting status of each member.

※花田鷹人議長には、賛成・反対の意思表示をする表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

議場コンサート

9月4日(月)に、むなかた「水と緑の会」によるオカリナ演奏と、宗像ユリックスいきいき出前コンサートから、サクソ&ピアノ「レガール」によるミニコンサートが行われました。水と緑の会では、傍聴の方々と一緒に合唱を行い、また、レガールには朝ドラ「ひよっこ」のテーマ曲など6曲の演奏を届けていただきました。いつもは緊張感のある議場が、あたたかな雰囲気になりました。



レガールによる演奏の様子



「水と緑の会」オカリナ演奏

議員座談会を開催します

議員全員が3つの班に分かれて議員座談会(議会報告会)を開催しています。1回目は10月24日に赤間西コミセンで、2回目は10月25日に玄海コミセンで行われました。3回目は以下のとおり開催します。予約は不要です。直接会場にお越しください。多くのご参加をお待ちしております。

Table with columns: 日時, 場所, 参加議員, テーマ(案). Details of the council member discussion sessions.

意見書 2件の意見書を可決し、国に提出しました。道路整備事業の補助率のかさ上げ措置の継続に関する意見書 [賛成多数で可決]

小中学校におけるプログラミング必修化に対して支援を求める意見書 [賛成多数で可決]

12月定例会の日程 (予定) Table with columns: 日程, 内容. Lists the agenda for the December regular session.

編・集・後・記 子どもは夏休みでも大人は休めません。小学生の娘に構ってあげられず困っていたとき、友達のお母さんや近所の方が娘をプールに連れて行ってくれました。娘は大喜びで、本当に助かりました。周囲の支えを実感した夏休みでした。このように地域で助け合って子どもを育てるまちづくりを目指したいと思います。 笠井 香奈枝

市議会のくわしい情報や 議会中継はホームページをご覧ください。 宗像市議会 検索 議会事務局へ お問い合わせは TEL0940(36)1119